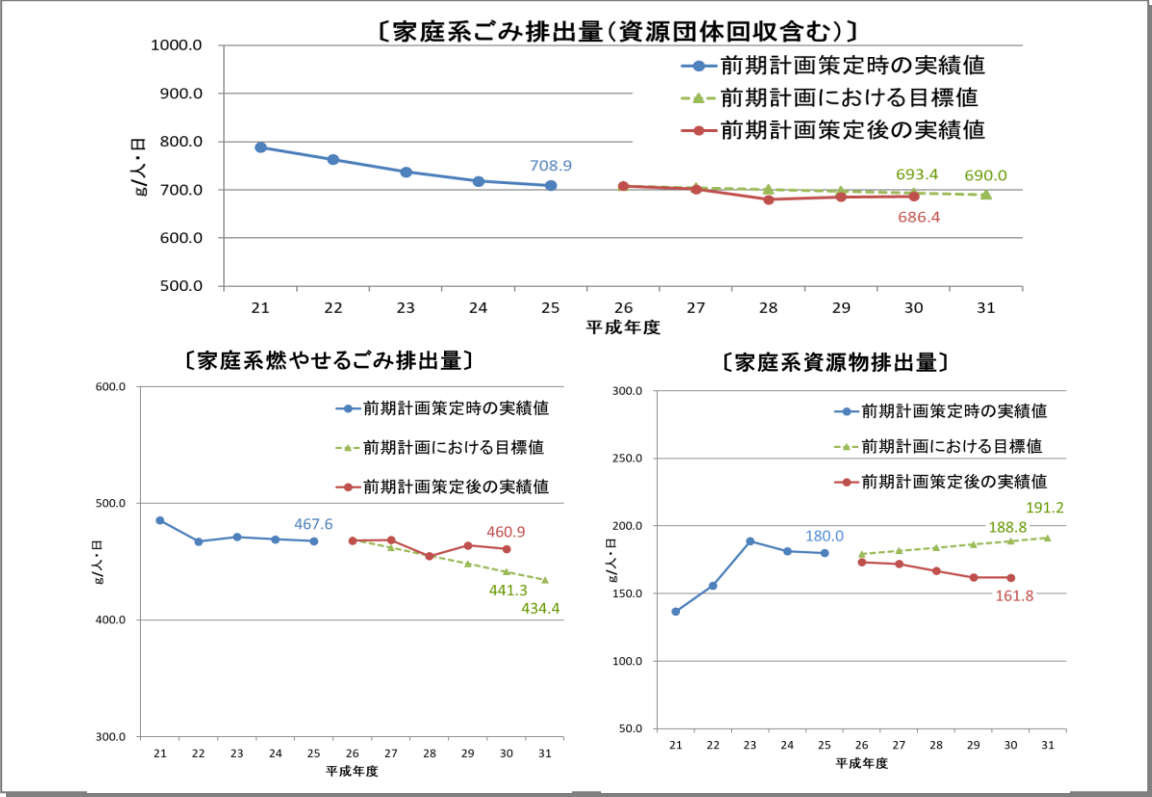


周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画【後期計画】概要版

◆計画の進捗状況及び現状分析

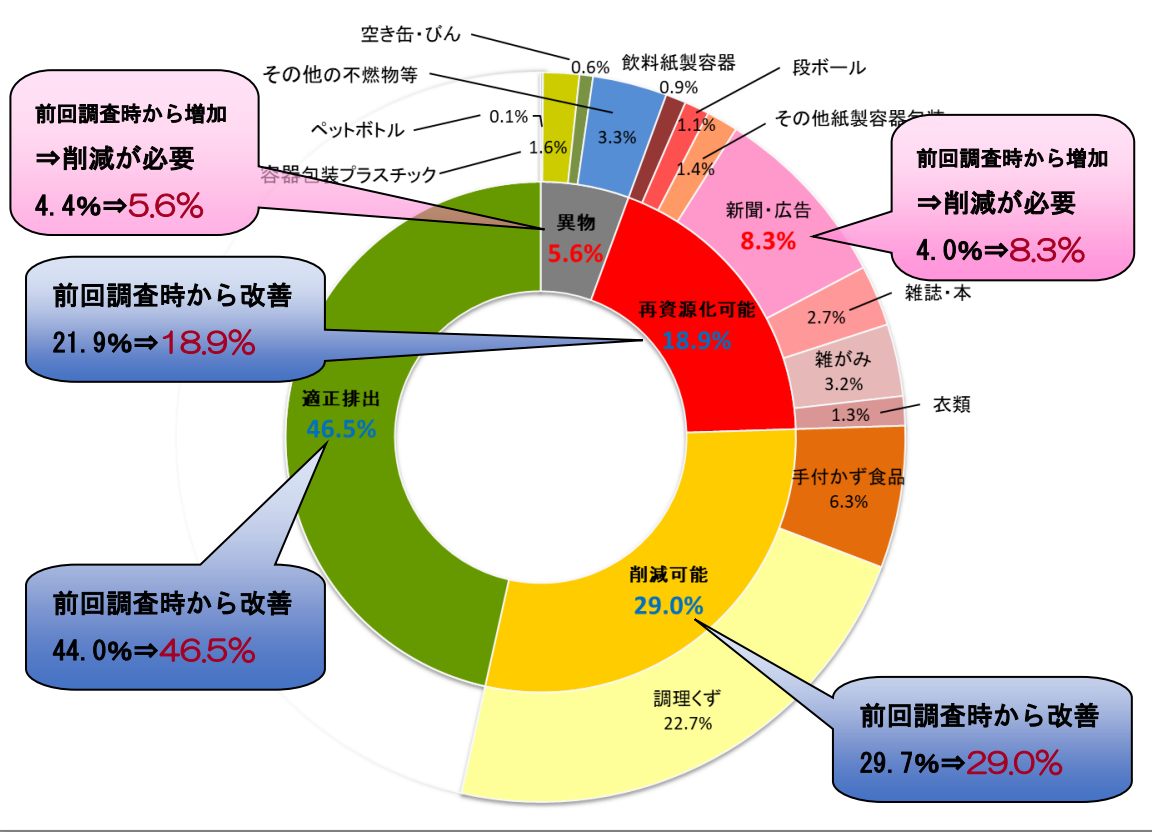
平成 27 年 3 月に策定した前期計画と比較した場合、平成 30 年度までに、家庭系ごみ排出量の合計としては、目標をほぼ達成していますが、その内訳では、燃やせるごみは目標値を上回っており、資源物は目標値に届かない状況となっていることから、燃やせるごみのより一層の発生・排出削減と、資源物への分別を促進することが現状の課題となっています。

◎家庭系の 1 人 1 日あたりごみ排出量の推移と前期計画目標値の進捗状況



※平成 30 年度分は 7 月豪雨による災害ごみを除く。

◆ 家庭系燃やせるごみの性状（令和元年 7 月に実施した組成調査結果）



◆家庭系燃やせるごみの削減目標量

- ✓ 組成分析調査結果を踏まえ、燃やせるごみは、分別協力により約 30 グラムを資源物に移行させ、生ごみ対策により約 25 グラムを削減し、合計約 55 グラム（12%程度）を削減する目標とします。

家庭系燃やせるごみ（平成30年度）							
現状 460.9g/人・日（ 100.0% ）				再資源化 可能量 87.1	×	協力 追 加 度	= 再資源化 移行量 30.0g
紙類 208.8g/人・日 （ 45.3% ）	容器包装類（飲料紙製容器）	4.1g/人・日（ 0.9% ）	→ 4.1	×	50%	=	2.1g
	容器包装類（段ボール）	5.1g/人・日（ 1.1% ）	→ 5.1	×	30%	=	1.5g
	容器包装類（その他紙製容器包装）	6.5g/人・日（ 1.4% ）	→ 6.5	×	10%	=	0.7g
	容器包装類（上記の汚れたもの）	8.8g/人・日（ 1.9% ）					
	紙類（新聞・広告）	38.3g/人・日（ 8.3% ）	→ 38.3	×	50%	=	19.1g
	紙類（雑誌・本）	12.4g/人・日（ 2.7% ）	→ 12.4	×	20%	=	2.5g
	紙類（雑がみ）	14.7g/人・日（ 3.2% ）	→ 14.7	×	20%	=	2.9g
	紙類（上記の汚れたもの）	84.3g/人・日（ 18.3% ）					
	紙おむつ	34.6g/人・日（ 7.5% ）					
	衣類	6.0g/人・日（ 1.3% ）	→ 6.0	×	20%	=	1.2g
布類 30.4g/人・日 （ 6.6% ）	衣類（汚れたもの）	20.3g/人・日（ 4.4% ）					
	布類	4.1g/人・日（ 0.9% ）					
	調理くず	104.6g/人・日（ 22.7% ）	→ 104.6	×	10%	=	10.5g
厨芥類（生ごみ） 133.6g/人・日 （ 29.0% ）	手付かず食品	29.0g/人・日（ 6.3% ）	→ 29.0	×	50%	=	14.5g
	木・竹わら類	9.2g/人・日（ 2.0% ）					
	その他（たばこ吸殻など）	38.7g/人・日（ 8.4% ）					
	ペットボトル	0.5g/人・日（ 0.1% ）					
	プラスチック製容器包装類	7.4g/人・日（ 1.6% ）					
	プラスチック製容器包装類（汚れたもの）	14.3g/人・日（ 3.1% ）					
	その他プラスチック類	4.1g/人・日（ 0.9% ）					
	ごみ袋	8.8g/人・日（ 1.9% ）					
	不燃物等	5.1g/人・日（ 1.1% ）					
目標 405.9g/人・日（ 88.1% ）				発生・排出 削減対象量 133.6	×	協力 追 加 度	= 発生・排出 削減量 25.0g
				220.7			燃やせるごみ 削減量 55.0 11.9%

（ ）は燃やせるごみ組成調査による品目別の割合を示す。

◆数値目標の設定・見直し

前期計画の進捗状況及び組成分析の結果等を踏まえ、前期計画と同様に、現時点で目標を下回っている燃やせるごみの削減（「手付かず食品」の削減と、「古紙・衣類」の分別徹底）を基本に進めるとともに、後期計画において、数値目標を下記のとおり見直すものとします。

◎ごみ発生・排出削減目標

生ごみの削減等を進め、平成25年度ごみ排出量実績（約5万トン）に対し、令和6年度までに6,700トン进行削減し、43,300トン以下とします。

（※前期計画目標値:43,500トン以下）

◎再資源化目標

古紙、衣類の分別徹底によるマテリアルリサイクルの促進と、熱利用（発電）によるリサイクル率を35%以上とします。

（※前期計画目標値:35%以上）

◎最終処分目標

ごみ発生・排出削減等により、平成25年度最終処分量3,412トンに対し、令和6年度までに612トン进行削減し、2,800トン以下とします。

（※前期計画目標値:3,100トン以下）

計画の進行管理のための指標は下図に示すとおりとします。

また、目標値に対する進捗率などは毎年確認し、計画の進行状況を把握します。

◎計画の進行管理指標

	実績		目標（見直し後）	
	平成25年度 （基準年度）	平成30年度 （直近実績）	令和元年度 （中間目標年度）	令和6年度 （計画目標年度）
1. ごみ総排出量の 1人1日平均排出量	920.2 g/人・日	916.4 g/人・日	907.1 g/人・日	879.4 g/人・日
2. 家庭系ごみの 1人1日平均排出量	708.9 g/人・日	686.3 g/人・日	683.1 g/人・日	658.5 g/人・日
3. 家庭系燃やせるごみの 1人1日平均排出量	467.6 g/人・日	460.9 g/人・日	460.1 g/人・日	405.9 g/人・日
4. 事業系燃やせるごみの 1日平均排出量	29.93 t/日	32.10 t/日	31.54 t/日	29.77 t/日
5. リサイクル率	45.2%	31.0%	31.8%	34.6%
6. リサイクル率 （固形燃料化分を除く）	29.9%	31.0%	31.8%	34.6%
7. リサイクル率 （固形燃料化及び発電寄与分を除く）	26.6%	26.8%	27.3%	30.4%
8. 最終処分量	3,412 t	3,052 t	3,081 t	2,807 t
9. 環境館利用者数	3,381 人	3,253 人	4,000 人	5,000 人
10. クリーンリーダー設置率	92.8%	95.2%	100.0%	100.0%

※平成30年度分は7月豪雨による災害ごみを除く。

◆ 計画の体系

目標とする姿『みんなでつくる循環型社会のまち・周南』の実現を目指すための本計画の体系を下図に示します。

